

平成 28 年度における蔵王山火山防災協議会の活動について

平成 29 年 1 月 18 日

1 各種訓練の実施

以下のとおり訓練を実施した。

訓練名	実施日	訓練内容	参加機関
通信訓練	4月20日	関係機関への噴火警戒情報の伝達 緊急速報メールによる避難勧告情報の伝達 関係機関による防災対応状況の報告	宮城県, 山形県, 関係市町, 携帯電話事業者
避難訓練	7月1日	馬の背登山道における緊急避難路を使用した 避難訓練	仙台管区气象台, 山形地方气象台, 宮城県, 山形県, 関係市町,

2 自主規制の解除

平成 27 年 6 月の噴火警報（火口周辺危険）解除以降行ってきた自主規制を、以下のとおり解除した。

自主規制箇所	自主規制解除時期	解除にあたっての火山防災対策
馬の背登山道 (リフト分岐から三叉路まで)	7月1日	緊急避難路の整備 避難訓練の実施 注意喚起看板の設置
賽ノ碓登山道 (想定火口域を除く)	7月26日 (噴火警戒レベル導入後)	注意喚起看板の設置等

3 火山防災マップの作成

蔵王山における火山災害の影響が想定される区域や避難場所、避難時の心得等を掲載した火山防災マップを作成した。今後住民の方々等への配布やホームページへの掲載により、火山災害の危険性や避難の必要性について周知を図る。

4 噴火警戒レベルの普及・啓発

噴火警戒レベルの導入（7月26日）について、住民及び施設管理者等への周知を行った。

5 地域防災計画に定めるべき事項に関する協議

宮城県・山形県・山形市防災会議が作成する地域防災計画に関し、活火山法第5条第1項及び第6条第1項に定める事項について協議を行った。

6 その他

避難促進施設の指定、避難確保計画の作成及び退避施設について、他火山における状況等の情報収集を行った。